

# 井戸診断による長寿命化に関する案件化調査

## 株式会社レアックス(北海道札幌市)

H26  
案件化  
調査

### ボリビア国の開発ニーズ

- 飲料水供給率が低い一方で、井戸等の多くの給水施設が適切に維持管理されず機能低下が進行している。
- 水資源が減少しており、水の有効利用への対策が急務である。

### 調査の内容

- 給水分野に係る政策、組織・制度、開発計画、課題、他ドナーの動向、井戸の維持管理の現状と課題について把握
- 製品のデモンストレーション及び改修作業
- 技術紹介セミナーによりニーズを確認するとともに有効性及び現地適合性を検証

### 中小企業の技術・製品



「ボアホールカメラ」  
—井戸内部の状態を画像・映像により診断し、変状や破損箇所を特定し、機能不全の原因を解明する水中カメラ。  
—直接目視では確認できない地下構造を明らかにできる。



### ボリビア側に見込まれる成果

- 井戸の機能診断に基づく適切な改修による既存井戸が長寿命化
- 井戸の計画的、効率的な維持管理による水資源の有効利用・保全
- 維持管理能力向上により、日本の支援による井戸の開発効果が持続

### 日本企業側の成果

#### 現状

- 製品の現地ビジネスパートナー企業への販売・導入
- チュキサカ県に提案製品を販売・納品

#### 今後

- 全国給水事業所管官庁、水道事業者及び維持管理技術サービス民間業者への販売を強化
- ボリビア国内では給水事業以外の民間分野(工場、農場、鉱山等)への展開を図る